水性塗料用水洗ブース処理剤（浮上タイプ）

クリーンベアーデーＷＰ（CBD-WP）取扱説明書

クリーンベアーデーＷＰ　CBD-WP（シービーデーＷＰ）は、**水性塗料用に 開発した 水洗ブース**処理剤です。水性塗料使用の水洗ブースの**泡立ち防止**を一番の目標にし 消泡剤による泡立ち防止ではないため、**継続的に**泡立ちを防止します。又 **スラッジ（フロック）の粘着性**をなくしました。
水性塗料以外のブースにも使用可能で **ブースの泡立ちが多いブース**に適しています。
但し 当製品には **脱臭剤 防錆剤**は 添加していませんので **脱臭効果 防錆効果**は 有りません。
臭いのあるブースは **水洗ブース用脱臭剤（CBDN-1）**を1000Lの用水に対して**0.1－0.2%（1kg－2kg）**を添加します。錆にたいしては **防錆剤サプロテックKC-20**を1000Lの用水に対して**0.5-1%（5kg-10kg）**を添加します。各々ブースで違いが有りますが **脱臭剤（CBDN－1）は約1ヶ月毎**に添加 **防錆剤サプロテックKC-20** は約**6ヶ月毎**に添加します。

ＡＡ）商品の特長と効果

１．中性(PH7.5－8.5)で有害な成分は、含有していないため安心して使用できます。
２．水性塗料特有の泡立ちを防止し泡切れも良好で継続性があります。
３．水面・水中に浮遊する塗料をフロック化し解離させブース用水の戻り配管、ブース壁面、ブース内部の部材・器具に**付着・凝固したり閉塞**することを防止します。**更に既に従来から付着凝固**した塗料を**軟化させ剥がします。**
４．ブース用水の水面・水中に浮遊する塗料カスをフロック化し浮上させこのフロックを柄のついたザル等で除去する事により**ブース用水は透明度**を保ちます。
この塗料カス（フロック）は、産廃業者に委託して産業廃棄物処理して下さい。
５．通常塗料カスで汚れた用水を循環していた為の不具合（ノズル詰まり、汲水不良など）が無くなります。
６．このような事から、**ブースの清掃が軽減**され、**清掃時期が延び**大変な省力になります。
７．用水の透明度が高まる（塗料カスが極端に少なくなる）ことから**用水の更新が大幅に減**ります。
つまり汚れた用水の産廃業者への**廃棄委託頻度が大幅に減ります。**

ＢＢ）関連補助商品

特に臭いのひどいブースは、**水洗ブース用脱臭剤(CBDN－１)**を併用して下さい。当製品には**防錆効果**もあります。

ＣＣ）ＣＢＤ－ＷＰの標準使用量（目安）

初めてＣＢＤ―ＷＰ を添加する場合

用水の汚れ度合い、並びに用水の更新頻度によりますが、１０００Ｌの用水に対して**0.3－0.5%（３ｋｇ～５ｋｇ）**を添加します。
2 トンブースであれば６ｋｇ～１０ｋｇ、４トンブースであれば１２ｋｇ～２０ｋｇを一度に添加します。
一般に最初の原液は非常に汚れている事が多く、また他社の処理剤の影響がＣＢＤ―ＷＰの効果を阻害する為上記の量を添加しますが、**用水の透明度が増してきましたら添加量は落とせます。**
ポイントは**ブースごとの透明度をチェックしながら加減**して下さい。

透明度が高くなった後の通常の場合

１ トン（ １０００Ｌ）の用水に対して 1日 １００ｇ～５００ｇ を目安として ブースごとの状態、透明度をチェックしながら添加量を増減して そのブースに適した状態にして下さい。

ブースごとに塗料の使用量、塗装ラインの稼動時間、塗料の種類、ブースの状態によってバラツキがあります。

ＤＤ）使用上の注意事項

① ＣＢＤ—ＷＰは、中性ＰＨ７.5－８.5ですが、取扱時にはゴム手袋・保護眼鏡など保護具を着用して下さい
② 薬剤が体にかかった時は水でよく洗い、もし目に入った場合は直ちに清浄な流水で１５分間洗眼し、痛みが残れば医師の手当てを受けて下さい。
③ 吸入した場合は温水・うがい薬でうがいし、飲み込んだ場合多量の水または食塩水を飲ませ嘔吐させ、医師の手当てを受けて下さい。

取り扱いに際しては 製品安全データシート（ＭＳＤＳ）を必ずお読み下さい。

ＥＥ）ＣＢＤ—ＷＰの価格

オープン価格になっておりますが、ユーザー向けのメーカー販売希望価格１８kg 袋 入り
税別 １８，９５２円であります。

ＦＦ）サンプルの実験方法

ペットボトルに**１Ｌの原水を入れて5g のＣＢＤ—ＷＰを添加**して下さい。それをよく攪拌します。３－５分経つとスラッジが分離し始め、スラッジが浮上し、フロックとなります。**分離状態を確認**して頂きたいと思います。またどうしても分離できない場合には**弊社にペットボトルに入れた １Ｌの原液をお送り願えれば、分離する方法を、また弊社でも分離できない場合はその理由を明記して可及速やかにご返事致します**。もちろん**無料です。**
ブース液は塗料の種類やこれまで使用していた処理剤の影響などで**浮上時間、浮上状態などが一律ではありません。**
繰り返しますが**事前に必ずブース毎にそれぞれ１Ｌの原液を採取し、**それぞれに 5g のＣＢＤ—ＷＰを添加して**分離状態をチェック**して下さい。分離が不十分と思われるときには、この原液が相当汚れている訳ですから更に2-3g 添加して再チェックします。
分離した場合OK ですからブース本体にＣＢＤ—ＷＰを添加して下さい。ひどく汚れている場合（塗料カスが多すぎる場合）、ブース液を水で**希釈した後 ＣＢＤ—ＷＰを添加する**ことも有効です。
要は汚れすぎている場合、ＣＢＤ—ＷＰの吸着力を超えてしまい、フロックが沈んでしまったり、中間でとまったりすることがあります。この場合はもう少しＣＢＤ—ＷＰ を添加してみて下さい。

ご参考事

☆ 他社の処理剤を使用している場合その成分と弊社のＣＢＤ—ＷＰとが化学的に影響しあってうまく分離しない時があります。この場合はブース用水を更新するのが望ましいです。

☆ この他の方法としては、透明度の高くなったブースの液と他の汚れのひどいブースの原液をたとえば1／3 程度を交換し（入れ替え）汚れのひどいブースのスラッジが浮上するのを助けます。

☆　ブース処理剤は**毎日または 2−3 日間隔で添加します。**
塗装ラインの稼働率、塗料の使用量によって汚れが大幅に変わりますから**原液の汚れ方、つまり透明度をチェックして決めて下さい。**

☆　フロック（スラッジ）は**毎日（作業前などに）除去することが望ましい**です。（頻繁に除去するほど有効です）またフロックを除去してからＣＢＤ―ＷＰ を添加して下さい。
ブースにＣＢＤ―ＷＰを**添加後はシッカリと撹拌**して下さい。効果がよく出ます。

☆　**ご質問、分離不良の場合の対応などご遠慮なく弊社にご連絡ください。お待ちしております。**
又、テストしてみたいとの要望が有りましたら、テスト用サンプル（５０ｇ）を送らせ頂きます。５０ｇのサンプルがあれば、１０回以上のテストができます。
必ずテストして頂ける様お願いします。

クリーンサプライ株式会社　（環境・安全関連事業）

〒１８３－００３４ 東京都府中市住吉町４－１４－２
Ｔｅｌ ０４２－３４０－５０７７ Ｆａｘ ０４２－３６２－４１１６
E-mail ：ｘｓｒｆｊ１６９@ｙｂｂ．ｎｅ．ｊｐ
ホームページ http://clean-sp.biz